

「日本再生歯科医学会誌(略称：再生歯誌)」投稿規定

1. 投稿資格

1) 原則として著者は、共著者を含めて本会会員に限る。ただし、常任理事会、理事会、または編集委員会が認めたものはこの限りではない。

2. 遵守事項

1) ヒトを対象とする臨床研究，ならびに動物実験が含まれる内容を本誌に投稿する際は、投稿者または共著者の所属機関で定められた被験者からのインフォームドコンセント及び施設内倫理委員会による研究計画の承認が得られていることが必要である。動物実験の場合には施設のガイドラインに準拠していることを明記する。なお、所属機関の承認番号を掲載すること。

2) 未承認の薬剤の投与や未承認の医療技術が含まれている場合は、その点および資金・薬品等の供与の有無（該当する場合）を本文中に明記すること。また、有害事象を生じ得る薬剤を用いた場合は、投稿者または共著者の所属機関の審査を受けて承認されていることを本文中に明記し所属機関の承認番号を掲載すること。

3) 投稿に際しては、投稿時チェックリストにて全ての項目を確認し、チェックシート・誓約書・自己申告による利益相反報告書・投稿原稿を準備すること。

3. 著作権

本誌に掲載された原稿の著作権(著作財産権, copy right)は、日本再生歯科医学会に帰属する。

4. 原稿の種類および内容

1) 他の刊行物に未発表のものに限る。二重投稿でない旨を記した誓約書を別途編集委員会に提出する。問題ある場合には全面的に著者の責任とする。

2) 原稿の種類は、原著論文、総説、解説およびその他とする。

5. 原稿の採否および査読

1) 原稿の採否は、編集委員会が依頼した厳正なる査読を行う。査読者である専門家の意見により編集委員会が決定する。なお、原稿受付ならびに受理日は各論文の最後に記載する。

2) 原著論文と総説の採否は、複数の査読者により厳正な査読を実施し、編集委員会が決定する。

3) 原著論文と総説の査読者の決定は、公正を期すために共著者や筆頭著者の所属組織から原則として選出できない。

4) 原著論文と総説の査読は、複数の査読者の1人は著者が指名できる。

5) 著者が期日までに査読者からの指摘事項を改善出来なかった場合には原稿の採択を拒否できる。

6. 投稿様式

1) 原稿の投稿は原則として電子ファイル(投稿の手引き参照)とする。カラー写真で正確な色再現が必要な場合は並行して1部郵送する。

2) 本文構成は原則として、緒論(緒言)、方法(材料および方法)、結果、考察(結果および考察)、(結論、結言など)、(謝辞)(引用文献)とする。

3) 原稿の受理証明書、または掲載証明書が必要な場合、あらかじめ切手を貼った返信用封筒を編集担当に郵送し連絡すること。

4) 上記以外は投稿の手引きに準拠する。

7. 掲載料

原著論文は刷り上がり 6 ページまで基本料金 26,800 円，超過ページは 2 ページ毎に 6,200 円とする。図，表，モノクロ写真，別刷，トレース，文字写植，カラー刷りおよび著者の責任による組替え料は，著者負担とする。

8. 校正

著者校正は，原則として電子ファイル(投稿の手引き参照)で初校のみ実施する。この際，誤り以外の字句の大幅な訂正は原則として認めない。もし，大幅な訂正が認められる場合，再び査読を実施する。

9. その他

この規定および投稿の手引きに規定されていない事項については，別に編集委員会で決定する。

原稿の送付先

日本再生歯科医学会事務局，または日本再生歯科医学会編集事務局

toukou@jarde.jp

「日本再生歯科医学会誌(略称：再生歯誌)」投稿の手引き

1. 原稿の提出

1)～4)はホームページよりダウンロードした電子ファイルで提出して下さい。

- 1) 投稿票
- 2) チェックシート（電子ジャーナルへの掲載承諾書を含む）
- 3) 誓約書
- 4) 自己申告による利益相反報告書
- 5) 和文抄録（A4版）、和文キーワード（3～5個）
- 6) 英文抄録（A4版）、和文に対応した英文キーワード
- 7) 本文（A4版）
- 8) 表
- 9) 図

カラー写真で正確な色再現が必要な場合は並行して1部郵送する必要があります。

なお、写真や図表の返却を希望する場合、要返却の旨の記入と、あらかじめ切手を貼った返信用封筒を同封しない場合には返却されません。

2. 電子ファイル

抄録と本文はWindowsのMS wordに統一します。Windows以外の他のOSは原則として受け付けません。文字化けなどの問題があることが想定される場合には必ずPDF形式でもお送り下さい。

写真を含む図表はTIFF、JPG(圧縮率に注意)、GIFで受け付けます。なお、PPT形式も可能です。その他のファイル形式は問い合わせ下さい。

3. 表題

- 1) 表題は論文内容を適確に表すものとする。
- 2) 一般に固有名詞として通用していない商品名は原則として使用しない。
- 3) 副表題が必要な場合、第報、Part はできる限り用いない。
- 4) 35字を超える場合は原則としてランニングタイトルを記入する。

4. 著者および所属

複数著者で所属が異なる場合、著者名と所属の後に上付文字で1), 2), 3), …を付す。

外国人著者名および所属は母国語表記とするが、特殊な外国文字が含まれる場合は英文表記とする。

5. 抄録

和文抄録は原則として 400 字以内、英文抄録は原則として 100～150 語とし、両者の内容をなるべく一致させる。

6. 本文

1) A4判を用いて、横書きとする。和文は原則として MS P 明朝、英文は Times New Roman を使用する。なお、字の大きさは 11 ポイント文字とする。

2) 原稿の下段中央にページ番号を記す。

3) 見出しを用いるときは次の順に項目をたてる。

1. →1)→(1)→a. →a)→(a) (なお、ピリオドの有無は著者の判断にまかせる。)

4) 常用漢字、新かなづかい、ひらがなは口語体とする。

5) 単位の記号は JIS・Z8202 および Z8203 に準じ、国際単位系 (SI) を使用するよう努める。

6) 商品名、薬品名、器械名は原則として一般名を用いるのが望ましい。

7) 製造社の表記法は製造会社名と都市名を記入する。なお、外国製品は国名を記入する。

8) 文献

(1)本文中の引用箇所の肩に引用した文献番号を付け本文の末尾に一括して 1) 1,2) 1-3) のように掲載する。

(2)記載方法 (原則としてバンクーバー方式とする)

a. 雑誌の場合

著者名, 著者名, 著者名. 表題. 雑誌名 年; 巻: 通しページ~通しページ.

(号) は当該雑誌が通しページ方式を採用していない場合のみ記入する。

雑誌の略名は、当該誌が指定する略称とする。それ以外は、医学中央雑誌、日本自然科学雑誌総覧、日本医学雑誌略号表ならびに Index Medicus などによる。

b. 本の場合

著者名. 論文名. 書名(編者名). 発行地, 発行所, 発行年. p. 引用ページ~引用ページ.

c. 規格の場合

規格名略号 規格番号-制定年. 規格タイトル名. 発行所名

7. 図表

1) 表 1 ***. 図 1 ***. と表示し、説明は原則として和文とする。

2) 顕微鏡写真には原則として縮尺や倍率を表示する。

8. その他

日本再生歯科医学会ホームページで表題，氏名，所属，キーワード，アブストラクトの書誌情報は原則発刊日に公開する．全文は無料電子ジャーナルの **J-Stage** 等で公開する．ただし，会員，雑誌購入者等があるので最大6か月公開を遅らせる．なお，科研等の報告時期で書類に DOI 記載が必要な場合があり公開時期を早める場合がある．

2004.9 (一部改変)

2018.1 (一部改変)

「日本再生歯科医学会誌(略称：再生歯誌)」掲載費用

原著論文および総説等の投稿に関する費用は以下に示す．

1. 基本料金(6頁まで) 26,800円
2. 頁(刷上り)追加料金(2頁毎) 6,200円
3. カラー写真(1頁, カラーグラビア 40,000円 (実費)
---オフセット印刷ですので1頁でも1枚でも同料金です---
4. モノクロフィルム(1枚, 実費) 2,900円
(中間調のあるイラストやグラフでも加算されます.)
5. 電子ジャーナル XML 変換費 5,000円
6. 別張り料金(送料込)
1部 248円
(50部単位で印刷発注時に承ります,)
(カラーページを含む場合は一部320円から50部単位で受け賜ります.)
必ず共著者分も含めてご注文下さい.
印刷後の別刷り追加印刷の場合は高額な製版料金が加算されますのでご注意ください.
投稿時に記載されない場合は50部発注(デフォルト)とさせていただきます.
別張り不要の場合でも, 最低数(50部)の費用ご負担をお願い致します.
7. その他, 特別に発生した費用に関しては実費を申し受けます.
なお, 著者の責任によるエラー発行の場合には1万円を申し受けます.

2004.9(一部修正)

2004.12(一部修正)

2007.12(一部修正)

2009.2(一部修正)